

市民大学講座を聞いてみませんか

富士市に住む人たちの心に平和と福祉を育てるセミナー

一、富士市民大学講座を開きます。

市民のみなさん受講してみませんか。

◆学習期間と時間

9月1日(水)～11月2日(火)までの間10回

18時30分～20時30分 (開、閉講式は18時から)

◆対象者

富士市に住んでいる成人(大学生は除く)

◆募集人員

200人 (定員になりしだい締切ります)

◆受講料

5,000円 (テキスト代を含みます)

◆申し込み受付期間

8月2日(月)～8月7日(土)

◆申し込み方法及び申し込み先

受講料を添えて、社会教育課、各公民館、富士文化センター、吉原市民会館へ申し込んでください。

申し込み用紙は申し込み先に用意してあります。

◆その他

受講生には受講証と一定の回数を受講された方に修了証書をさしあげます。

◆問い合わせ先

教育委員会社会教育課 ☎51-0123 内線453

回	月 日	会 場	テ ー マ	講 師	学 習 内 容
1	9月1日(水)	富士文化センター (第1.2.3 会議室)	開講式 生涯学習 「育自学のすすめ」	お茶の水女子大学 教授 森 隆 夫	生涯学習とは何か。なぜ生涯学習が必要か。人生60万時間の使い方。「1年の計」より「生涯の計」等自己を育てるための学習を考える。
2	9月8日(水)	同 上	情報社会に向って	青山学院大学 講師 山 本 直 三	1. 歴史の枠組み 2. 産業革命からコンピューター革命 3. コンピューターからマイクロコンピューターへ 4. きたるべき情報化社会のイメージ 5. 情報化時代への準備
3	9月15日(水) (敬老の日)	同 上	外国人から見た 日本文化	上智大学 講師 ケイト・ナカイ	日本思想史より、特に徳川時代を中心にわが国は外国文化をどのようにして取り入れ日本のものにしたか。その態度等、アメリカ生まれの講師が見た日本文化とは。
4	9月22日(水)	同 上	中国の現状と中国 をめぐる国際情勢	N・H・K解説委員 豊 原 兼 一	本年6月29日で日中国交正常化10周年を迎えた。両国首脳の間相互訪問も実現し、中国は近代化達成のために国をあげて経済建設にとりくんでいるが、文革の傷跡・教育の荒廃・外貨不足・膨大な人口等、また中米・中ソ・台湾との統一等、国際情勢にも難問は多い。
5	9月29日(水)	同 上	「あの人この人」	作 家 西 村 滋	9才から孤児として生きていくうちにいろいろな人との出会い、美しいもの、やさしいもの、さびしいものを教えられました。そのうち何人かの人のことを思い出の歌を混じえながらお話しします。
6	10月6日(水)	吉原市民会館 (第1 会議室)	「幕末に生きる」	歴史作家 綱 淵 謙 錠	現代日本の繁栄の出発点は…。幕末の日本および日本人が、外国文化の衝撃をどう受けとめて明治国家が出来たのか。西欧近代化への道は…。その原点を当時のあらゆる階層の女性にスポットをあわせつつ考えてみたい。
7	10月13日(水)	同 上	中東情勢を中心とする 国際紛争について	N・H・K 外信部記者 平山健太郎	刻々と変る中東情勢を中心に記者としての眼から、国際問題としてどうとらえるか。日本とのかかわり等について考察していく。
8	10月21日(水)	富士商工会議所 (大 会 議 室)	日本とアメリカ 「定年からの人生」	お茶の水女子大学 助教授 袖 井 孝 子	高齢化社会に向って私達は何をすべきか。定年という節をとらえ、日本とアメリカの実態から老後を後悔せずに送れる数々のヒントを伝授。
9	10月27日(水)	吉原市民会館 (第1 会議室)	インフレは 再燃しないか	東京経済大学 教授 富 塚 文 太 郎	石油ショックの頃は消費者物価の上昇率は年20%を越えたが、最近3%前後にまで落ち着いてきた。その代りにこのところ経済の低成長、不景気が目立つ、低成長を我まんすればインフレについてはあまり心配しなくてもよい時代に入ったのか。あるいは将来また物価上昇率が高まることになるのか。インフレ再燃の危険性を訴える。
10	11月2日(火)	同 上	「心をつかむ話し方」—よりよい人間関係のために— 閉講式	(社)言論科学振興 協会 理事長 江 木 武 彦	1. 話し方と人間生活 2. 聞いてもらう努力、聞く努力 3. 人間関係をつくるには 4. 話し方で心構え 5. よりよい人生とは